

テーマ **親育ち、子育てを支えるさまざまなひろばのカ・タ・チ**

**開催趣旨**

平成19年度より、つどいの広場事業、地域子育て支援センター事業を統合し、児童館などのスペースも活用しながら、地域子育て支援拠点事業（ひろば型、センター型、児童館型）が新たに再編されました。そこで、行政とともに地域における子育て支援拠点間の連携を図りながら、子育てひろばの意義と役割を検証します。また、ひろばスタッフ一人ひとりが日頃の活動を振り返り、見識を深め、スキルアップに寄与することを目的とします。

**プログラム趣旨**

広島県では、子育てサロン、つどいの広場、子育て支援センターが年々増加し、子育て支援を考える人がさまざまな形でそこに関わっています。子育てする親子の育ちを支えたいという支援者の思いはみな同じはずですが、課題は多様で決して少なくありません。

今回、「何のための子育て支援?」「何をめざす子育てひろば?」の原点にたしかえり、子育てひろばの意義を再確認しながらそれぞれの特性を生かして、地域にあったひろばのあり方を考える場にしたいと思います。また、県内の関係者がお互いのつながりを意識し、学び合い、さらなるネットワーク作りを進めていく機会になることを願っています。

**プログラム**

9:30～ 受付開始  
10:00～10:15 開会挨拶

**プログラム 1 基調講演**

10:15～10:45 「地域子育て支援拠点事業の概要と展望」  
厚生労働省少子化対策企画室

**プログラム 2 基調講演+ワークショップ**

10:45～12:30 「ひろばに求めるもの、求められるもの」  
武田信子さん 武威大学人文学部教授

**プログラム 3 分科会**

13:30～15:30 (第2希望まで選んでお申し込みください)

**<第1分科会> 定員50名**

ひろばの協働ってなあに?

～さまざまな協働のあり方とその意義を考える～

【コーディネーター】 築地 律さん 三鷹市生活環境部コミュニティ文化室

【事例報告】 檀上英子さん NPO法人ゆめもくば 代表  
向井昌子さん ほっとさろん西門前ととと 代表  
西宗 純さん 広島市東区厚生部保健福祉課

【コメンテーター】 棚多里美さん (財)ひろしま子ども夢財団事務局長

**<第2分科会> 定員50名**

親育ち・子育てを支える支援とは?

～子育て支援者の資質アップをめざして～

【コーディネーター】 林 真未さん ファミリーライフエディタ

【事例報告】 川島美佐子さん e-子育てセンター 事務局長  
中岡博美さん  
呉市すこやか子育て支援センターひろひろ\*ば センター長  
角田寛治さん (財)ひろしま子ども夢財団事業課長

【コメンテーター】 篠田絵里さん 総社市保健福祉部こども課 保健師

**<第3分科会> 定員50名**

「支援する・される」を越えて

～おたがいを知らなきや始まらない世代間交流ワークショップ～

【コーディネーター】 吉橋久美子さん くらすば主宰・環境カウンセラー

【事例報告】 神信千晴さん  
子育てオープンスペース サニープレイス 代表  
秦 寿枝さん 子育てサロンはたか  
広島国際大学学生ボランティア

**プログラム 4 パネルディスカッション+まとめ**

15:40～16:45

【コーディネーター】 金子留里さん  
子育て応援ネットワーク子育ておたがいさま～ズ 代表

【パネリスト】 築地 律さん(第1分科会)  
林 真未さん(第2分科会)  
吉橋久美子さん(第3分科会)

【アドバイザー】 武田信子さん

開催日 ◆平成20年**11月8日(土)** 10:00～16:45

会場 ◆**広島国際会議場(コスモス・ラン)**  
(広島県広島市中区中島町1番5)

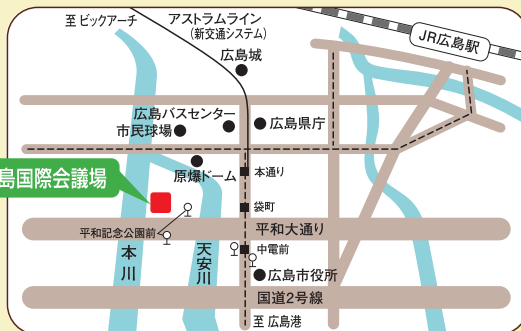
定員 ◆**150名**(事前申し込み)

対象 ◆地域子育て支援拠点事業や場を持つ子育て支援に関わる実践者  
(子育てサロン・子育てサークルなどを含む)・行政関係者・研究者・  
その他子育て支援に関心のある人。

参加費 ◆**無料**

託児費 ◆**500円/1人**

(1歳以上・定員30名・事前申込み・当日精算・託児時間9:45～12:30/13:30～16:45)



【交通】JR広島駅より、広島バス24号線吉島営業所または吉島病院行「平和記念公園」下車すぐ(約20分乗車)、または、市内電車広島港①行「袋町」下車、徒歩10分